

西部めでいかるだより

【問】西部メディカルセンター ☎24-9111 (代表)

西部メディカルセンターから市民のみなさんへお知らせしたいことを、不定期で掲載していきます。

診療科目など、詳しくはホームページをご覧ください。



西部メディカルセンターの役割って？



専門的な検査や入院治療を行う体制を整えている病院です。外来診療も行いますが、中心としているのは救急車で運ばれてくる急性期患者さんの受け入れや、地域の「かかりつけ医」から紹介を受けた入院を必要とする患者さんへの治療となります。

当院では、患者さんの状態に応じて治療方法を提示し、治療を行っています。また、地域医療連携の取り組みとして「2人主治医制」を推進しています。

かかりつけ医ってなんだろう？



「かかりつけ医」とは、患者さんが住む地域で日常的に診察や健康管理などを行ってくれる、診療所やクリニックなどの身近なお医者さんのことです。

体調に変化があった場合には、まず地域の「かかりつけ医」に相談してみてください。みなさんの生活に即した治療を受けることができます。

まだ「かかりつけ医」をお持ちでない人は、この機会にぜひ探してみてください。

解説!!

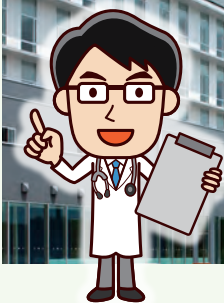


2人主治医制ってなに？

「かかりつけ医（第一の主治医）」と「病院の医師（第二の主治医）」が連携して治療にあたることを言います。2人が主治医となることで、みなさんは安心して適切な医療を受けることができます。「かかりつけ医」で紹介状（診療情報提供書）を作成してもらい、紹介先の病院で詳しい検査や治療を受けることができ、病院では、紹介状（診療情報提供書）があることで、適切な治療を行うことができます。症状が安定したら「かかりつけ医」に逆紹介します。

みなさんにとって、普段の暮らしの中で通いやすい「かかりつけ医」の下で治療することが、最適だと考えています。

病院

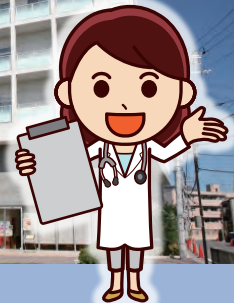


- 役割
- ① 高度かつ専門的な検査・治療
 - ② 入院が必要な検査・治療・手術
 - ③ 病状が急変した際の救急医療
 - ④ 症状が安定した場合、かかりつけ医に逆紹介を行う

2人主治医制のイメージ図



かかりつけ医



- 役割
- ① 持病や体調変化の診察など
 - ② 健康管理や健診結果が気になる場合の相談など
 - ③ より高度な治療が必要な場合、治療に最適な専門医や病院を判断したうえで紹介